2026年11月6日付

【2027年4月入学者対象】

2027年度
上智大学 入学試験要項
編入学試験（2月募集）神学部神学科

■制度趣旨

本学を除く、他大学（短期大学を含む）からの人材を積極的に募り、生涯学習の観点から編入生を柔軟に受け入れる制度です。外国の大学等からの編入学、外国人学生の編入学も対象となります。

---

① Web出願期間および入学検定料の納入

2027年
1月5日(火)10:00～1月12日(火)23:59(日本時間)

---

② 出願書類の郵送

2027年
1月13日(水)締切日必着(簡易書留・速達)

※上の①と②の両方を行うことで、出願が完了します。

入学試験に関するお問い合わせ

入学センター　**03-3238-3167**

【受付時間】10:00～11:30、12:30～16:00(土・日・祝日を除く)
<入試実施日は公共交通機関の遅延等の連絡のみ 8:30～承ります>

〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7番1号 上智大学学事局入学センター https://adm.sophia.ac.jp/jpn/

本冊子は合格発表まで使用します。大切に保管してください。

上智大学
SOPHIA UNIVERSITY

目　次

Ⅰ. 出願 …… 4

1. 募集学部･学科･募集年次･人員

2. 出願資格･要件

3. 受験上の配慮について

4. 出願期間と出願手順

5. 出願書類

6. 入学検定料の納入

7. 入学検定料の返還

8. 受験票

Ⅱ. 選考 …… 10

1. 選考方法

2. 試験日程

3. 学科試問内容

4. 試験場

5.受験上の注意

Ⅲ. 合格発表 …… 13

Ⅳ. 入学手続 …… 13

1. 入学手続締切日

2. 入学手続に必要な書類

3. 入学手続に必要な費用

Ⅴ. その他 …… 15

1. 編入学者の修得単位認定

2. 大規模災害に被災された本学入学志願者に対する特別措置について

3. 奨学金･経済支援

4. 住まいについて

5. アドミッション･ポリシー

＜出願の流れ＞

① 事前準備
□ 出願書類の準備 □ メールアドレスの準備(P.7 の＜メールアドレスの準備＞を必ず確認してください) □ 顔写真データの準備 □ パソコン環境の準備 □ 印刷環境(プリンター等)の準備
② マイページの作成(Web 出願システム上での操作)
□ メールアドレスの登録 □ 顔写真の登録 □ 個人情報の登録
③ 出願情報の入力(Web 出願システム上での操作) ／ 2027 年 1 月 5 日(火)10:00～
□ 出願学科等の登録
④ 入学検定料の納入(Web 出願システム上での操作) ／ 2027 年 1 月 12 日(火)23:59 まで
□ 入学検定料の納入 ※ この段階では出願はまだ完了していません。
⑤ 出願書類を郵送する ／ 2027 年 1 月 13 日(水) 消印有効
□ 志願票の印刷(Web 出願システム上での操作) □ その他の出願書類・封筒をそろえる。
上記①～⑤を行うと、出願手続完了
⑥ 受験票の取得(Web 出願システムでの操作) ／ 2027 年 1 月 29 日(金)10:00 公開予定
□ Web 出願システムから取得して印刷する。 ※ 受験票は郵送されません。 ※ 入試当日は、必ず印刷した受験票を持参してください。

個人情報の取り扱いについて

出願および入学手続にあたってお知らせいただいた氏名、住所、その他の個人情報は、①入学試験実施(出願処理・試験実施)②合格発表 ③入学手続と、これらに付随する事項を行うために利用します。

Ⅰ. 出願

1. 募集学部・学科・募集年次・人員

神学部神学科(若干名) 原則として３年次編入

(注)試験の結果と既修得単位および科目の内容により、本学のカリキュラム上、当該学科２年次までの必修学科科目(専門科目)の履修が求められる場合があります。そのため、編入学年次にかかわらず、卒業に必要な修業年数が３年以上になる場合があります。

2. 出願資格・要件

次の1)または2)を満たす者

1) 本学を除く、学位授与権のある４年制大学の２年次までの課程を修了している者(2027年３月までに修了見込みの者)で、出願時までに60単位(外国の大学は本学の単位換算の基準により算出した結果－7ページ参照)以上修得済みの者

2) 学位授与権のある短期大学を卒業し、短期大学士(準学士)を取得(2027年３月までに取得見込み)の者、高等専門学校を卒業(2027年３月までに卒業見込み)の者

※1. 専修学校の専門課程からの出願は認めません。

※2. 外国人は、原則として日本語能力試験N2を受験済みでなければなりません。

ただし、日本に永住権をもつ者・編入学前の大学において日本語でカリキュラムを履修した(あるいは履修中の)者は免除します。

※3. 海外の学位授与権のある3年制 college は、上記1)に該当します。

※4. 海外の2年制 college 出身の場合は、associate degree を取得している(あるいは取得見込みである)こと。

associate degree of applied science での出願は認められません。

3.受験上の配慮について

申請期間: 2026年10月5日(月)～2026年11月27日(金)

本学の入学試験においては、障がいや疾病等のある志願者に対し、審査の上、障害の種類・程度に応じた配慮を行います。

希望する志願者は、上記申請締切日までに下記本学Webサイトを参照の上、申請してください。

https://adm.sophia.ac.jp/jpn/exam_support/

また、本学が必要と認めた場合には、受験上・修学上の配慮について、事前に志願者と面談等を行います。本学への出願は、郵送での配慮内容決定通知や面談等の結果、受験上および修学上の配慮について志願者が了承された後になります。

4. 出願期間と出願手順

出願期間(Web):2027年１月５日(火)10:00 ～ 2027年１月12日(火)23:59

出願は、Web出願システムのガイダンスページから行ってください。

ガイダンスページ: https://www.guide.52school.com/guidance/net-sophia/

※マイページの作成(Web出願の事前準備)は、2026年８月１日(土)10:00から可能です。

Web出願システム利用にあたって、下記動作環境を推奨します。

ブラウザとバージョン	Windows	Google Chrome、Microsoft Edge
	Mac	Safari、Google Chrome
ブラウザの設定	JavaScript を有効にする、Cookie を有効にする	
PDF ファイルの閲覧	Adobe Acrobat Reader DC	

＜メールアドレスの準備＞
・メールアドレスは、Web出願システムのマイページログインIDとして使用します。
・Web 出願システムに登録するメールアドレスは、登録後に変更することはできません。
・大学から出願に関してのお知らせや問い合わせメールを送ります。必ず入学時(2027 年 4 月)以降まで使用が可能で、メールの受信状況を日常的に確認できるメールアドレスを準備してください。
・ドメイン指定受信している場合は、@sophia.ac.jp、@52school.comおよび@keiadvanced.jpのメールを必ず受信できるように設定してください。
※出願書類に不備等があった場合、電話やメールにて問い合わせします。所定の期日までに必要な対応を行わないと、出願不受理になることもありますのでご注意ください。また、出願書類が不備なく受理されたことは、受験票の公開をもってお知らせいたします。出願書類受理に関する個別のお問い合わせには対応しかねますのでご了承ください。

＜印刷環境(プリンター等)の準備＞
出願にあたって、志願票や受験票等のプリントアウトが必要となります。

5. 出願書類

※下記の出願書類以外のものは同封しないでください。また、ご本人からの申告による出願書類の差し替えは認められません。
※一度提出された書類はいかなる理由でも返還できません。
※出願書類の作成において生成AI が出力した文章は、志願者本人が作成したものとしては認められません。
※出願書類に偽造、虚偽記載又は剽窃等があった場合、入学は認められません。
入学後にそれが判明した場合は入学許可が取り消されます。

① 志願票・志望理由書および学業計画書	※全員提出

Web出願システム https://www.guide.52school.com/guidance/net-sophia/ にログインして、必要事項と、日本語による志望理由書(800字程度)および学業計画書(1200字程度)を入力し、入学検定料の支払い後、印刷してください。

※学業計画書は次の1～3の項目について、項目名も含め各400字を目安に3項目とも記入してください(合計1200字程度)。
1. これまでの学業生活その他において特筆したいこと
2. 編入学後学びたい専門科目の内容
3. 将来の進路計画等

項目3には、「編入学後何年で卒業することを計画しているか」も記載してください。
また、学業計画書を作成するにあたり、志願者はあらかじめ本学の
「履修要覧」 https://piloti.sophia.ac.jp/jpn/academic/g youran/ と
「シラバス」 https://piloti.sophia.ac.jp/jpn/academic/syllabus/ を参照し、入学後の学業計画を検討しておくことが必要です。
特に本学に編入後、留学や教職課程の履修を希望する場合はその旨を明記してください。
卒業に必要な修業年数の試算に必要となります。

② 写真(Web出願システムでアップロード)	※全員提出

正面向き、上半身、無帽、無背景、目元輪郭を隠していないもので、出願前3ヵ月以内に撮影したもの。カラーのみ。
美白モード等でトーンを変えたものや、顔や目の大きさ、あご、背景等を加工処理した写真は受付できません。
提出された写真と本人とを試験室で照合します。
なお、入学後に学生証等で使用する写真は、入学手続の際に別途登録していただきます。

③ 大学、短期大学、高等専門学校の在学期間を証明する書類	※全員提出

次のうち、いずれかの書類の原本を提出してください。書類が日本語・英語以外の場合は8ページをご覧ください。

a. 卒業した者は卒業証明書
b. 卒業見込みの者は入学年月日の記載のある卒業見込証明書
c. 4年制大学で2年次までの課程を修了した者または修了見込みの者は入学年月日の記載のある在学証明書
d. 退学した者は入学年月日の記載のある在籍期間証明書あるいは退学証明書
*海外の2年制collegeの場合は、associate degreeの取得(あるいは見込)証明書

④ 大学、短期大学、高等専門学校の在学全期間の成績証明書 ※全員提出

書類の原本を提出してください。書類が日本語・英語以外の場合は8ページをご覧ください。
※「飛び級」、「繰上げ卒業」のある者は、それを証明する出身学校発行の書類も必要です。

⑤ 修得済科目すべての講義概要等、講義内容のわかるもののコピー ※全員提出

上記④の「成績証明書」の記載順に並べ、講義概要の「科目名」に下線(赤)を引いてください。
また、提出時は成績証明書の後ろにクリップ留めしてください。
【注意点】
・ 書類が日本語・英語以外の場合は8ページをご覧ください。
・ 提出がない場合、合格通知時に「卒業までに必要な最低修業年数(目安)」を通知できなくなります。
・ 受講年度が記載されているものを提出してください(記載がない場合は右上に手書きで追記してください)。
・ 高等専門学校(国内)の場合、第4・5年次の2学年分の講義内容がわかる書類を提出してください。
・ 認定により取得した単位については、その根拠となる資料(下記参照)を添付してください。
例1) 英語の検定試験結果や資格試験合格の認定により取得した単位の場合
⇒英語の検定試験結果や資格試験合格により単位を認定する旨が記載された履修要覧該当ページのコピーおよび該当する検定試験結果／資格試験合格の証明書(原本または原本証明済のもの)を添付してください。
例2) 海外研修参加の認定により取得した単位の場合
⇒海外研修参加により単位を認定する旨が記載された履修要覧該当ページのコピーおよび参加したプログラムの概要が記載された資料(コピー可)を添付してください。

⑥ 推薦状 ※全員提出

※本学所定用紙https://adm.sophia.ac.jp/jpn/gakubu_tokubetsu_ad/hennyu/#kami2gatsuからダウンロードできます。
神学部神学科はキリスト教を学問として、全般的・体系的に学びます。したがって、出願の前提として、志願者にはキリスト教信仰の初歩的知識を求めています。原則として教会・修道会関係者(宗派・教派は問いません。また、場合によっては、学校長、学級担任等の学校関係者)の推薦状が必要です。

⑦ 出願書類チェックリスト(本学所定用紙／巻末) ※全員提出

チェックリストを使い、全ての書類が揃っているかどうかを確認してください。
また、記入済みのチェックリストを提出してください。

⑧ 自己申告による単位修得見込科目リスト(本学所定用紙―巻末) ※現在履修中の科目がある者のみ

上記リストは「入学後履修しなければならない2年次までの必修学科科目」と「卒業までに必要な最低修業年数」を審査する上で必要です。これらの科目を修得できなかった場合には審査結果の変更や、状況により編入学許可を取り消す場合もあります。巻末にある「出願書類チェックリスト」に提出の有無を記入してください。

⑨ 修得見込科目すべての講義概要等、講義内容のわかるもののコピー ※現在履修中の科目がある者のみ

上記⑦の「単位修得見込科目リスト」の記載順に並べ、講義概要の「科目名」に下線(赤)を引いてください。

また、提出時は「単位修得見込科目リスト」の後ろにクリップ留めしてください。
【注意点】
・ 書類が日本語・英語以外の場合は8ページをご覧ください。
・ 受講年度が記載されているものを提出してください(記載がない場合は右上に手書きで追記してください)。

⑩ 外国の大学で修得した単位の換算に関する書類　※外国の大学・短期大学からの志願者のみ

下記、a. およびb. の書類を必ず提出してください。

a.「換算単位計算用紙」 https://adm.sophia.ac.jp/jpn/gakubu_tokubetsu_ad/hennyu/からダウンロード

b. 1回の授業時間(分)、週の授業回数、科目の開講期間(週数／年)が記載されている書類

上記⑤や⑧の講義概要またはシラバス等に記載がある場合は、「科目名」、「開講期間」、「開講曜日または週の授業回数(回)」、「1回の授業時間(分)」に下線(赤)を引いてください。なお、記載がない場合は、大学(または短期大学)のアカデミックカレンダー等のコピーやご自身の時間割(web等)の画面コピーを添付してください。

※成績証明書記載の「科目名」と異なる表記で記載されている場合は(略称など)、同一科目とわかるよう「科目名」を手書きで併記してください。

外国の大学で修得した単位を本学の単位に換算する場合は、科目の開講期間中の総授業時間(分)を本学の基準時間(分)で除した値(科目ごと小数点以下切捨て)をその科目の単位数とします。

従って、講義内容がわかるものに加えて、1科目あたりの総時間数、あるいは授業の曜日・時限が記された書類が必要となります。

【外国の大学で修得した単位の換算について】

アメリカ等大部分の大学

1回の授業時間(分換算)	×	週の授業回数(回)	×	科目の開講期間(週数)	÷	上智大学の基準時間(分)

スペイン、ブラジル等一部の大学

授業時間(分)※1年間の総授業時間数×60(分) ÷ 上智大学の基準時間

上智大学の基準時間

科目種別	基準授業時間数	科目種別	基準授業時間数
講義・演習	675分(1単位)	実　験	2,025分(1単位)
外国語・演習	1,350分(1単位)	体育実技	1,350分(1単位)

※外国大学で修得したオンライン授業の単位について

外国大学で修得したオンライン授業の単位を認定するにあたり、授業時間数を基に単位数を計算するため、オンライン授業の時間数を示す資料が必要です。

外国の4年制大学から出願する場合は、換算を行ったうえで60単位以上の単位を修得していることが必要となります。

また、外国の2年制大学から出願する場合は、修得単位数の要件を設けていませんので出願に差し支えはありませんが、授業時間の設定が無い科目や、時間数を示す根拠資料が提出できない科目については編入学時の単位認定はできません。

【下記は、該当者のみご提出ください】

⑪ 戸籍謄本(戸籍抄本)　※本籍地の記載は不要。　※結婚等で氏名が変更となり、各種証明書と現在の氏名が異なる場合のみ

⑫ パスポートのコピーまたは住民票　※外国籍の者のみ

・パスポートは、氏名・国籍・パスポートNo.・発行年月日記載部分をA4サイズの用紙にコピーして提出してください。
・住民票を提出する場合は、個人番号(マイナンバー)を記載していないものを提出してください。

⑬ 日本語能力試験N2の日本語能力認定書もしくは合否結果通知書	※外国籍の者のみ
・日本に永住権をもつ者・編入学前の大学において日本語でのカリキュラムを履修した(あるいは履修中の)者は免除。	

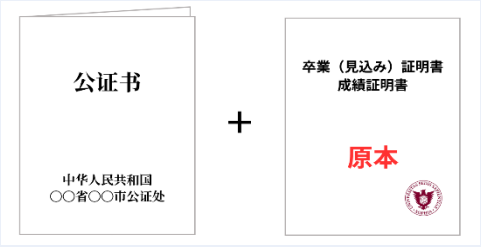
◆ 書類が日本語・英語以外の場合の取り扱いについて

書類が日本語・英語以外の場合は、公的機関(大使館、中国においては公証処)、民間の翻訳会社、在籍している日本語学校による和訳または英訳が必要です。その場合は、必ず下記３点を提出してください。

(1)翻訳前の書類(日本語・英語以外)
(2)公的機関(大使館、中国においては公証処)、民間の翻訳会社、在籍している日本語学校で翻訳した書類(日本語・英語)
(3)翻訳された書類が原本と相違ないことを証明する書類(日本語・英語)

注意

中国の公証処で翻訳されている場合でも、
「公証書」に綴じられている書類がコピーの場合は、
原本として扱うことができません。
必ず、「翻訳前の書類(日本語・英語以外)」の原本も
同封してください。



6. 入学検定料の納入

35,000 円:入学検定料は、下記のいずれかを選択し納入してください。
詳細は、Web 出願システムガイダンスをご確認ください。
※入学検定料のほかに、支払手数料(一律 1,100 円)が必要です。

①クレジットカード決済	VISA MasterCard JCB Diners Club International　志願者本人の名義でなくても構いません。
②コンビニエンスストア	セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、セイコーマート、デイリーヤマザキが利用できます。
③ Pay-easy（ペイジー）	ゆうちょ銀行 ATM、銀行 ATM が利用できます。 志願者本人の名義でなくても構いません。
④ネットバンキング	主要メガバンクをはじめ、全国 1,000 行以上にて利用ができます。 ご利用には、ネットバンキングの利用契約が必要です。

※①～④以外の納入方法は受け付けません。
※振込人名義は志願者本人でなくても構いません。
※コンビニエンスストアでの支払いの場合、入学検定料納入完了がマイページに反映されるまで１時間程度かかる場合があります。
※クレジットカード、ネットバンキングを選択した場合は、領収書が発行されません。領収書が必要な場合にはコンビニを選択し、コンビニが発行する領収書を利用してください。
※本システムの収納代行業務は、株式会社 KEI アドバンスを通じて株式会社ペイジェントが扱っています。

7. 入学検定料の返還

以下の「1.入学検定料返還請求事由」のいずれかに該当し、かつ「2. 入学検定料返還請求願 申請期限」までに所定の申請を行った場合は、ご指定の方法で入学検定料を返還します(Web出願システム利用料は返還対象外)。
なお、返還には申請受理後1～2ヶ月程度の日数を要しますのであらかじめご了承ください。

1. 入学検定料返還請求事由
(1)入学検定料を納入したが、出願書類を郵送(提出)しなかった
(2)入学検定料を納入し出願書類を提出したが、出願が受理されなかった

【注意】

・出願書類郵送後の本人都合による出願取り消しは認めません。

・受験票(あるいは受験番号)が発行済みの出願は対象外です。

2. 入学検定料返還請求願 申請期限 ※期日を過ぎた場合、検定料の返還は一切できません。

2027年2月18日(木) 23:59(JST)

3. 入学検定料返還申請方法

◇日本国内の銀行口座等へ返還を希望する場合

下記URLから「入学検定料返還申請について(PDF)」をダウンロードし、記載の案内に従って申請期限までに手続きを行ってください。

https://adm.sophia.ac.jp/jpn/refund/

◇海外の銀行口座へ返還を希望する場合

①下記URLより、「入学検定料返還申請書(Word)」および「海外送金内容連絡シート(PDF)」をダウンロードしてください。

https://adm.sophia.ac.jp/jpn/refund/

②「入学検定料返還申請書」および「海外送金内容連絡シート(PDF)」を作成し、下記メールアドレス宛てに提出してください。

・入学検定料返還申請書:Wordファイルに入力したデータ、または手書き記入したものをスキャンしたデータを添付してください。

・海外送金内容連絡シート(PDF):必ずPDFファイル上で入力したものをデータ添付してください(Adobe Acrobat Reader推奨)。

※必要事項の記入内容に情報の不足や誤りがあった場合、返還対応ができなくなりますのでご注意ください。

admapp-u-co@sophia.ac.jp
【件名】海外銀行口座宛て入学検定料返還申請
【本文】出願者氏名、出願した入試種別・学科名、Web出願システム受付番号(6桁)

8. 受験票

受験票は、マイページ「オンライン受験票」より、2027年1月29日(金)10:00以降取得可能となります。

受験票は、印刷し、試験当日に持参してください。

受験票には試験室および集合場所は記載されていません。試験当日に学内に掲示します。

Ⅱ. 選考

1. 選考方法

「学科試問」と「面接」を実施し、「書類審査」と合わせて総合判定を行います。
書類審査および試験結果により、合格者には合格発表時に「卒業までに必要な最低修業年数(目安)」を通知します。
ただし、講義概要等の資料が不足している場合は、「卒業までに必要な最低修業年数(目安)」を通知できません。
※修得単位の認定については15ページを参照してください。

2. 試験日程

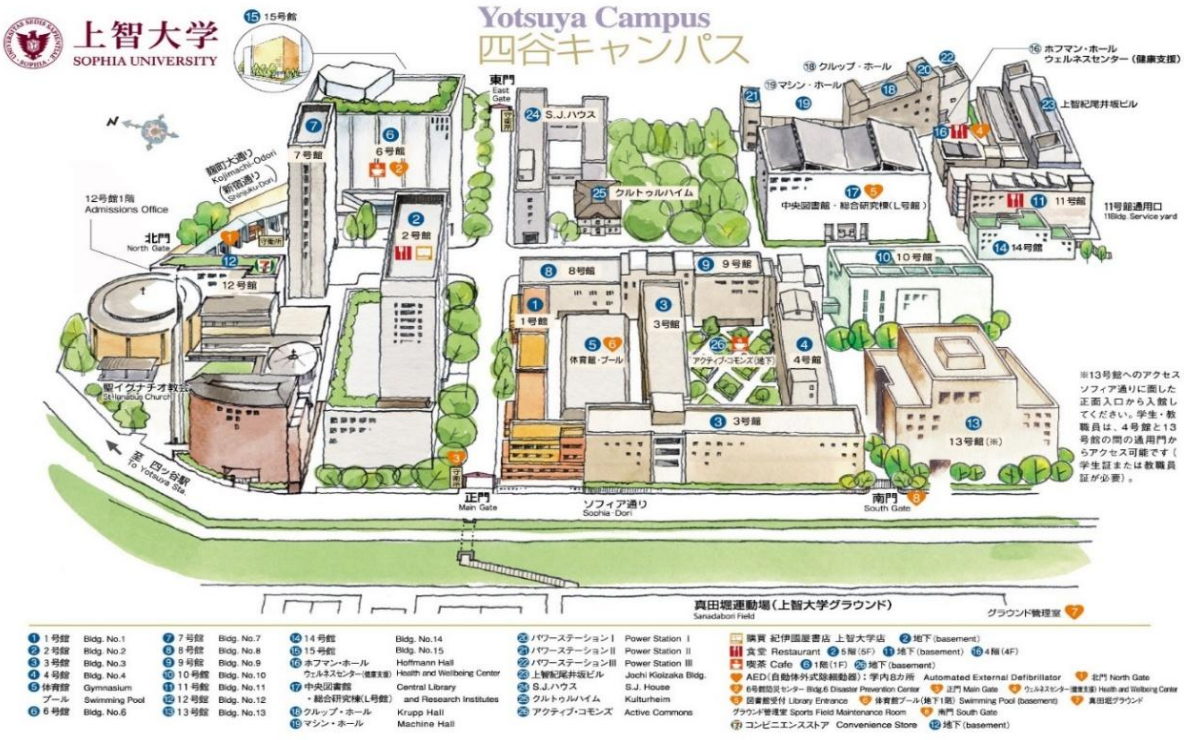
学科試問・面接:2027 年 2 月 19 日(金) 午前 9:30～
※試験室には当日午前 9:00 までに着席してください。終了時刻は受験者数によるため未定です。

3. 学科試問内容

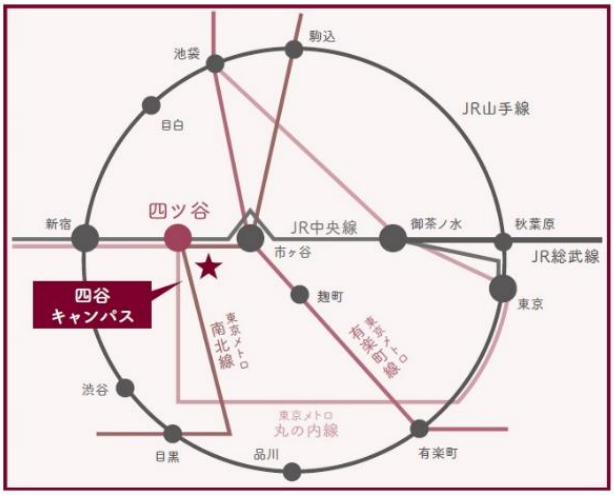
・外国語試験(英語、ドイツ語、フランス語、イスパニア語、イタリア語より 1 ヶ国語選択)(90 分)
※Web 出願ページで学科試問の受験言語を指定してください。
・小論文(60 分)

4. 試験場

①試験は四谷キャンパスで実施します。**北門より入構**してください。
②所在地は、東京都千代田区紀尾井町7番1号です。
JR中央線・総武線 四ツ谷駅(「赤坂口」または「麹町口」)下車、徒歩3分
東京メトロ丸の内線・南北線 四ツ谷駅(1番出口)下車、徒歩3分
③試験室および集合場所は試験当日学内に掲示します。
④保護者の控室は2号館5階学生食堂です。食堂の営業はしていませんが、控室として利用することができます。



鉄道路線図



四谷キャンパス周辺図



5. 受験上の注意

(1)試験場への入退場

①入場

・試験場には早めに到着するよう心がけてください。

・試験場である四谷キャンパスには、**北門より午前８時から入構することができます**。

・試験室には、試験開始時刻の 30 分前までに入室してください。

・念のため、試験室内の非常口を確認しておいてください。

②退場・退室

・休憩時間などに試験室から出る場合には、必ず受験票を携行してください。

・試験時間中に退室、退場することはできません。試験監督者の指示に従ってください。また、試験終了時まで大学外に出ることはできません。

(2)個人的事由による遅刻の扱い

試験開始後 20 分までに、四谷キャンパスの「北門」から入構した場合は受験を認めます。ただし、試験時間の延長はありませんので、試験当日は時間に余裕を持って行動してください。

(3)公共交通機関(バス、タクシーを除く)の乱れ・遅れによる遅刻の扱い

①公共交通機関の乱れ・遅れによる遅刻の場合は、受験を認めることがあります。試験場入口の係員に申し出てください。

②公共交通機関に大幅な乱れ・遅れが生じ、試験当日、多くの受験生に影響があると本学が判断した場合、試験実施に支障をきたさない範囲で、全体の試験開始時刻を繰り下げることがあります。ただし、このことに伴う受験生の個人的損害について本学は責任を負いません。

(4)所持品について

①受験票 ： 受験票は必ず持参してください。

②昼　食 ： **学内の食堂は営業しませんので、昼食を持参してください。昼食は学科試問を受験した試験室の自席でとることができます。**

③腕時計 ： 各自で持参してください。試験室に時計はありません。また、時計の貸し出しは行いません。

④筆記用具等 ： 詳細は下記を参照してください。

試験中に使用を認めるもの	試験中に使用を認めないものの一例
・鉛筆またはシャープペンシル(黒「H」「F」「HB」) ・プラスチック製の消しゴム ・鉛筆削り(電動式・大型のもの、ナイフ類を除く) ・腕時計(辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、ストップウォッチ、キッチンタイマー、大型のものは不可。)	・携帯電話、スマートフォン、タブレット端末、ウェアラブル端末等の電子通信機器 ・携帯音楽プレーヤー等、音を発するもの ・時計やストップウォッチのアラーム機能や時報機能(これらの機能は試験前に必ず解除ないし停止してください。) ・定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む)

・眼鏡、ハンカチ、マスク、目薬、ティッシュペーパー(袋から中身だけ取り出したもの) ・下敷き(白色または無色)	・コンパス、分度器 ・翻訳機、電子辞書、電卓 ・万年筆、ボールペン、赤ペン、色鉛筆、マーカーペン(蛍光ペン等)、付箋 ・筆入れ(ペンケース) ・耳栓

(5)受験心得(試験時間中および面接時の注意)

①試験場、試験室内においては、試験監督者、係員の指示に従ってください。

②受験票のほか、前述の「試験中に使用を認めるもの」以外のものは、机の上に置かないでください。

③携帯電話、スマートフォン、PHS、タブレット端末やウェアラブル端末(腕時計型等)等の通信機器は身につけてはいけません。電源を切ってかばん等に入れて、机の下に置いてください。あらかじめ電源が切れていることを確認しておいてください。電源を切れない通信機器の試験室への持ち込みはできません。

また、アラーム機能等により稼動する可能性がある通信機器は、稼動しないように設定した上で電源を切ってください。試験中にこれらの通信機器や時計等の音・振動等が発生し、発生源のかばん等が特定できた場合、持ち主の同意なく試験監督者が試験室外に持ち出すことがあります。なお、これらの**通信機器を時計として使用することはできません。試験室に時計はありませんので各自で持参してください。**

④帽子、サングラス等の着用は認めません。その他着衣について、試験監督者から指示があった場合は従ってください。

⑤試験時間中に、ハンカチ、ティッシュペーパー、座布団、ひざ掛け、目薬、点鼻薬等を使用したい場合は、試験監督者の許可を得て使用してください。

⑥耳栓は、試験監督者の指示等が聞き取れないことがありますので使用できません。

⑦試験室は、受験学科や受験番号によって割り当てられますが、施設、建物、階数などによって、試験室の大きさや室温等の環境は異なります。また、机、椅子、空調、遮光設備、音響設備等の試験室による相違は一切考慮しません。

⑧生活騒音(航空機、自動車、風雨、空調音、動物の鳴き声、周囲の受験生の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話・携帯音楽プレーヤーの鳴動等)が発生した場合に、特別な措置は原則として行いません。

⑨試験時間中に体調不良により受験に耐えられなくなった場合は、試験監督者に申し出てください。ウェルネスセンターに医師が待機しています。ただし、受験を中断した場合でも、試験時間の延長は認めません。

⑩隣席の受験生のお手洗いや体調不良による入退室のため、試験監督者の指示により席を立っていただくことがあります。

⑪試験時間中に、鉛筆等を床に落とした場合は、挙手し、試験監督者の許可を得てから拾ってください。

⑫面接控え室にて面接の順番をお待ちいただく間は、通信機器(スマートフォン・タブレット端末・ウェアラブル端末等)を使用してはいけません。

本学では、すべての受験生が公正に受験できるよう入学試験を厳正に実施します。以下に例示した公正な入学試験の実施を妨げるような行為があったと認められた場合、当該年度の本学におけるすべての入学試験について不合格とします。

・カンニング(カンニングペーパー、参考書、他の受験生の答案を見ること、他の人から答えを教わること等)をすること。
・使用を認められていない用具を使用して問題を解くこと。
・試験開始の合図、もしくは試験監督者の試験開始の指示の前に問題冊子を開き、解答を始めること。
・試験終了の合図、もしくは試験監督者の試験終了の指示の後に、筆記用具や消しゴムを持ち続けていたり、解答を続けていたりすること。
・試験時間中に、答えを教える等の他の受験生を利するような行為をすること。
・試験時間中に、携帯電話・携帯音楽プレーヤー・ウェアラブル端末(腕時計型等)等を身に付けていること。
・試験時間中に、携帯電話・時計・携帯音楽プレーヤーの音(着信、アラーム、振動音等)を鳴らすこと。
・試験室において、他の受験生の迷惑となる行為をすること。
・試験室において、試験監督者、係員の指示に従わないこと。
・志願者以外の者が、志願者本人になりすまして試験を受けること。
・その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

Ⅲ. 合格発表

合格発表日：2027年2月24日(水)10:00

【合格発表方法について】

・合格発表は、Web出願システムのマイページにて行います。

※合格発表の開始直後はアクセス集中に伴い、マイページにログインしづらくなる場合があります。

・**合格通知書の郵送は行いません。**合格通知書はマイページの「合否結果」から印刷し、各自保管してください。

・合否結果に関する問い合わせには一切応じません。マイページ以外の方法による合格通知書発行にも応じません。

・合否照会の「誤操作」「見間違い」等を理由とした入学手続期限後の入学手続は一切認めません。

下記URL(Web出願システムガイダンス)からマイページにログインし、「合否結果」からご利用ください。

https://www.guide.52school.com/guidance/net-sophia/

※合格者には「卒業までに必要な最低修業年数(目安)」を郵送で通知します。

Ⅳ. 入学手続

合格発表および入学手続に関し、本学から郵送する書類はありません。

詳細は、合格後にマイページの「入学手続」画面からダウンロードできる『入学手続要項』を参照してください。

1. 入学手続締切日

2027年3月12日(金)（当日消印有効）

(1) 上智大学入学に必要な書類ならびに費用は、以下2. 3. に列記するもの以外にはありません。入学手続は、入学手続締切日までに、「個人情報の登録」、「顔写真の登録」を行い、「入学手続に必要な費用」を大学に納入し、「入学手続に必要な書類」を大学に郵送することによって完了します。

(2) 入学手続締切日までに手続をしない場合は、入学資格を失います。

(3) いかなる理由をもっても入学手続締切日の延長は認められません。

(4) 納入した「入学手続に必要な費用」は、原則として返還しません。ただし、所定の期日までに入学の辞退を申し出た場合には、納入金から入学金および返還手数料(20,000円)を差し引いた金額を返還します。

※詳しくは「入学手続要項」を参照してください。

入学手続は、Web出願システムのマイページ「入学手続」から行います。

「入学手続」画面に掲載している「入学手続要項」を必ず確認の上、所定の手続きを行ってください。

入学手続金の納入方法は、銀行振込(窓口、インターネットバンキング、ATM(ペイジー))、クレジットカード決済のいずれかを選択することができます。マイページの「入学手続」画面にて納入方法を選択し、画面上の案内に従って入学手続締切日までに「入学手続に必要な費用」を納入してください。

2. 入学手続に必要な書類

※入学資格を証明する書類のため、必ず期日までに提出してください。

(1) 学籍原簿・誓約書兼個人情報の取り扱いに関する同意

(2) 住民票

(3) 【2027年3月31日までに提出してください】

a. 卒業証明書(出願時に卒業見込みで受験した者のみ)

b. 退学証明書または既に退学したことを証明する在籍期間証明書(出願時に在学証明書で受験した者のみ)

3. 入学手続に必要な費用

2027 年度学費　　（単位：円）

	神　学　部	摘　要
入　学　金	200,000	入学時のみ
在　籍　料	30,000	各学期
授　業　料	479,000	各学期
教　育　充　実　費	105,000	各学期
学生教育研究災害傷害保険料	2,650	入学時のみ
春　学　期	816,650	
秋　学　期	614,000	
一　年　分	1,430,650	

＜各費目の留意点＞

費目	留意点
入学金	○入学金とは、入学できる地位を取得するための対価です。 ○上智大学短期大学部出身者(既卒者、もしくは出願時に卒業見込みの者)は、入学金が半額免除されます。
在籍料	○在籍料とは、在籍することに対する基本的な費用(在籍保証料、在籍管理料)です。 ○休学する場合は在籍料のみ納付が必要です。なお、休学中も以下のサービスが利用可能です。 ・大学サービス(定期健康診断、ウェルネスセンター、カウンセリングサービス、証明書発行等) ・各種システム(メール、ポータルサイト等) ・施設(図書館、PCルーム等)
授業料	○授業料とは、学位の授与に要する教育サービスの対価です。 ○毎年、物価上昇率を踏まえて改定します。
教育充実費	○教育充実費とは、教育研究環境の維持管理及び将来に向けた整備充実のための費用です。
実験実習費	○実験実習費とは、教育研究活動における実験や実習に要する費用です。 ○毎年、物価上昇率を踏まえて改定します。
学生教育研究災害傷害保険料	○学生教育研究災害傷害保険とは、国内外における教育研究活動中に生じた急激かつ偶然な外来の事故によって身体に傷害を被った場合の補償救済措置として適用されるもので、本学学生は入学時に全員加入することになっています。教育研究活動中の事故とは、正課中(体育実技等)、学校行事中(オリエンテーション・デイ等)、課外活動中(大学に事前に届出があるもの)、通学中、その他学校施設内にいる間に起こったものです。 ○1年次入学者の保険期間は4年間です。3年次編入者は保険期間2年で、保険料は1,400円です。なお、当初納入した金額に対応する保険期間を過ぎて在学する場合、1年毎に800円かかります。

＜同窓会費について＞

最終年次に上智大学ソフィア会の終身会費を同窓会費(40,000円)として納付していただきます。

＜寄付金等について＞

本学では入学前における寄付金等の募集は行っていません。

Ⅴ. その他

1. 編入学者の修得単位認定

他大学(短大と高等専門学校第4・5年次を含む)で修得した単位は、所定の手続きにより本学の修得単位として認められます。認定できる単位数は、本学卒業に必要な総単位数の2分の1以下となっています。全学共通科目・学科科目のいずれにも適用されます。なお、教職課程科目については、外国の大学において修得した単位は認められません。その他に教育職員免許法の規定により単位認定上の制限を受けるものがあります。

実際の単位換算・認定については入学後、本学において行いますので、入学前に予め認定できる単位数や認定の可否についてお知らせすることはできません。編入学単位認定の手続きにあたっては、成績証明書及び講義概要等、講義内容のわかるものの提出が認定を希望する科目すべてについて必要です。講義概要等は出願時に提出した書類を単位認定に使用することができますが、成績証明書は単位認定に必要な書類として改めて提出する必要があります。

2. 大規模災害に被災された本学入学志願者に対する特別措置について

大規模災害による 入学志願者本人または家計支持者の被災状況が甚大であると判明した場合、入学検定料を免除し、学費の減免や生活支援金の給付を行います。

詳細は本学Webサイト(WEB PILOTI>奨学金情報>被災学生への特別措置)を参照してください。

https://piloti.sophia.ac.jp/jpn/scholarship1/hisai/

3. 奨学金・経済支援

「上智大学新入生奨学金」

本学を第一志望として受験し、合格した者の中で、経済的理由によって入学がきわめて困難で、なおかつ本学に入学する以前の学校の成績が優秀な者を奨学生として採用し、授業料の減免を行うものです。給付期間は1年間、給付額は授業料相当額、授業料半額相当額、授業料3分の1相当額のいずれかです。

奨学金の募集要項および願書は2026年6月に本学Webサイト(WEB PILOTI>奨学金情報>入学前に出願する奨学金>学部入試受験生対象奨学金)にて掲載します。募集要項にて出願資格を確認のうえ、指定の出願期間内に出願してください。

https://piloti.sophia.ac.jp/jpn/scholarship1/scholarship0005/gakubu_syougakukin/

入学前に申し込みが可能な上智大学の奨学金は上記のみとなり、その他は入学後の申し込みとなります。

※国による高等教育の修学支援新制度に予約採用された方は、入学手続に必要な費用は期日までに納入いただきます。入学後、「進学届」等の所定の手続きを行い採用が決定しましたら、毎月の給付奨学金の振込が開始されます。授業料等減免については、秋学期学費請求時にあらかじめ減額または過剰納入分を返金いたします。入学時点であらかじめ授業料減免をご希望される場合、上智大学新入生奨学金にもご出願ください。

詳細については随時、本学Webサイト(WEB PILOTI>奨学金情報>国による高等教育の修学支援新制度)でお知らせします。

https://piloti.sophia.ac.jp/jpn/scholarship1/syugakusien/

4. 住まいについて

住まいに関する様々な情報を提供しています。詳細は、以下の Web サイトを参照してください。

https://piloti.sophia.ac.jp/jpn/housing/

5. アドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)

上智大学は、ディプロマ・ポリシーに定める人材を育成するため、人間としての成長に努め、主体性をもって勉学に励むことのできる学生を国内外から受け入れます。

1. 求める学生像

本学は、カトリックの伝統に根ざし、「自分の才能や学びの成果を他者のために役立てることが、人間としての成長につながる」というキリスト教ヒューマニズムの考え方に基づいて、「他者のために、他者とともに(For Others, With Others)」を教育精神としています。その教育精神を理解し、次の資質・能力を高めたいと望む学生を受け入れます。

(1)豊かな人間性

ディプロマ・ポリシーに定める「人間の尊厳を重んじ、より良き社会を追究していくために必要な力」を身につけるための以下の資質・能力

・他者を尊重し、向き合おうとする姿勢
・多角的に物事を考える力を高め、自己を向上させる意欲
・より良い社会の実現のため、奉仕しようとする意欲

(2)社会に仕えるリーダーシップと国際通用性

ディプロマ・ポリシーに定める「多様な人々と向き合い、対話・協働していくために必要な力」を身につけるための以下の資質・能力

・社会に対しての責任感を持ち、先導する意欲
・異なる文化や価値観の多様性を理解する力
・多様な人々と関わるための多言語コミュニケーション力・表現力

(3)幅広い教養と専門分野の知識・技能

ディプロマ・ポリシーに定める「叡智を探求し続け、創造的役割を果たしていくために必要な力」を身につけるための以下の資質・能力

・専攻分野における専門的な知識・技能に加え、幅広い学識
・自ら課題と向き合い、認識を深める力
・従来の方法にとらわれない思考力・応用力

2. 入学前に身につけていることを求める能力

本学の特徴を理解したうえで、他者のために、他者とともに生きる精神に共感し、次の知識・能力・態度を備えた学生を受け入れます。

(1)知識・技能

・高等学校の教育課程を通じて修得する基礎的な知識・技能

(2)思考力・判断力・表現力

・入学後の学修に必要となる論理的思考力・判断力・表現力

(3)主体性・多様性・協働性

・主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

3. 入学者選抜の方法

アドミッション・ポリシーに定める「求める学生像」にふさわしい入学者を選抜するため、本学で学びたいという高い勉学意欲と知的好奇心、最低限必要となる基礎学力など、多面的な能力を評価する選抜を実施します。

一般選抜では、基礎的な学力・文章理解力・論理的思考力・表現力に加えて、実践的な英語力や各分野への意欲・適性を評価する選抜を実施します。

特別入学試験では、学力試験では評価しづらい資質・能力を多面的に評価し、総合的な選抜を実施します。

英語学位プログラムでは、多様な人材を広く世界から受け入れるための、各国の教育制度を考慮した選抜を実施します。

各学部学科でも、アドミッション・ポリシーを策定しています。
学部学科における方針は、それぞれの学部学科のページをご覧ください。

https://www.sophia.ac.jp/jpn/admissions-and-aid/ap/

単位修得見込科目リスト

志願者氏名(「ｶﾀｶﾅ」でご記入ください)	出願学科
	学科

注)在学中の教育機関で履修中の科目名、単位数、講義概要等参照頁を記入してください(既修得単位を除く)。

講義概要等のコピーは、下記リストの記載順に並べてください。

大学 確認欄	科目名	単位数	備考

合計修得見込単位数　　単位

出願書類チェックリスト

※チェックリストは出願書類とともに同封してください。

志願者氏名　「かな」でご記入ください	出願学科
	神　　学科

出願資格・要件	**該当する出願資格・要件に✓を付けてください。**
	2027 年 3 月までに国内の学位授与権のある 4 年制大学の 2 年次修了(見込)かつ 出願時に 60 単位以上修得済。
	2027 年 3 月までに海外の学位授与権のある 4 年制大学の 2 年次修了(見込)または 3 年制 college を卒業(見込)かつ出願時に 60 単位以上(本学の単位換算の基準による算出結果)修得済。
	2027 年 3 月までに国内の学位授与権のある短期大学を卒業し短期大学士(準学士)を取得(予定)。
	2027 年 3 月までに海外の 2 年制 college を卒業(見込)で、associate degree を取得(予定)。
	2027 年 3 月までに、高等専門学校(国内)を卒業(見込)である。
	2027 年 3 月までに国内の専修学校の専門課程を修了し、専門士を取得(予定)。

志願者✓欄	出願書類(全員)	**※日本語・英語以外の場合、和訳／英訳を添付すること。**	大学記入欄
	志願票(Web 出願システムより印刷)		
	志望理由書 (Web 出願ページより印刷)		
	学業計画書 (Web 出願ページより印刷)		
	大学、短期大学、高等専門学校の卒業(見込)証明書もしくは在学期間証明書		
	大学、短期大学、高等専門学校の成績証明書		
	修得済科目の講義概要等のコピー		
	推薦状(本学所定用紙)		
	出願書類チェックリスト(本状)		

志願者✓欄	出願書類(該当者のみ)	**※日本語・英語以外の場合、和訳／英訳を添付すること。**	大学記入欄
	(該当者のみ) 単位修得見込科目リスト(本学所定用紙) と講義概要等のコピー		
	(外国の大学・短期大学に在籍した志願者のみ) 換算単位計算用紙等		
	(該当者のみ) 戸籍謄(抄)本(結婚等で氏名が変更となった者のみ)		
	(外国籍の者のみ) 住民票またはパスポートのコピー		
	(外国籍の者のみ) 日本語能力試験 N2 の認定書または合否結果通知書		

連絡事項がある場合は記入してください	大学記入欄(1)	大学記入欄(2)